# 業務デザイナー機能説明書 マスターデータ設定編

# 目次

3	マスターデータ設
3	フフターデータの
4	
5	
7	
9	マスターデータ変動
11	マスターデータ削り

## マスターデータ設定

クライアントアプリケーションで定義されているマスター情報に対して、 マスターデータの登録、変更、削除を行う機能です。

#### マスターデータの活用

業務デザイナー外で管理されている「顧客情報」や「製品情報」などのマスターデータを、業務デザイナー内で管理し、申請フローの帳票などで利用することができます。

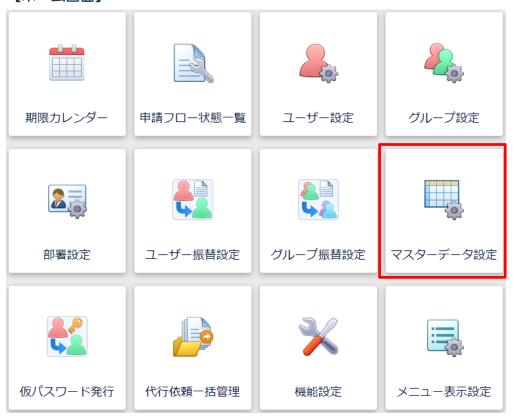
#### マスターデータ情報設定の流れ



- ※マスター定義作成については[マスター定義編-マスター定義の作成]をご参照ください。
- ※帳票設定については「帳票定義画面項目編-ドロップダウン設定」をご参照ください。

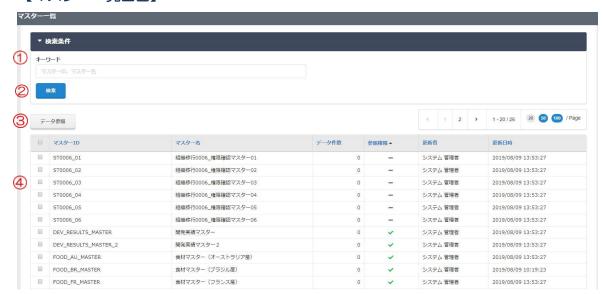
## **1.** ホーム画面の [マスターデータ設定] ボタンをクリックしてマスター一覧画面に遷 移する

#### 【ホーム画面】



#### マスター一覧

クライアントアプリケーションの「マスター定義」機能で作成したマスター情報を検索できます。 【マスター一覧画面】



#### 【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	キーワード	文字列	50	入力した値で、マスターID、マスター名に対して部分一致で検索します。
2	検索	-	-	クリックすると、検索条件に該当するマスターデータを検索します。
3	データ参照	-	-	クリックすると、マスターデータ管理画面に遷移します。
4	マスターデータ一覧	-	-	検索結果に該当するマスターデータを表示します。

## マスターデータ管理

## 1. メンテナンス対象のマスター情報を検索する

マスターID、マスター名に対応する検索条件を入力し、[検索] ボタン(下図①)をクリックします。



検索条件に該当するマスター情報が一覧で表示されます。



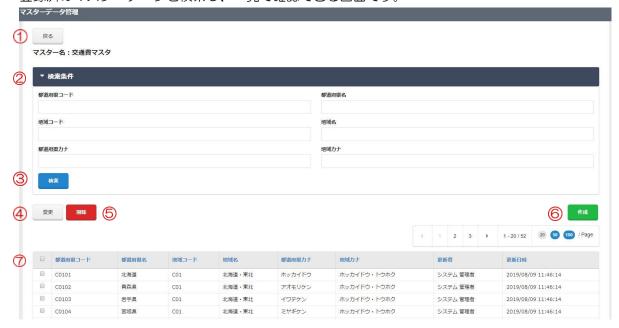
## 2. [データ参照] ボタンをクリックしてマスターデータ管理画面に遷移する

マスター情報にチェックを付け、[データ参照] ボタン(下図①)をクリックすると、マスターデータ管理画面に遷移します。



#### 【マスターデータ管理画面】

登録済のマスターデータを検索し、一覧で確認できる画面です。



#### 【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	戻る	クリックすると、マスター一覧画面に遷移します。
2	検索条件	クライアントアプリケーションのマスター定義画面で検索対象としてチェックされた項目が表示されます。 検索対象の設定がない場合は表示されません。
3	検索	クリックすると、検索条件に該当するマスターデータを検索します。
4	変更	クリックすると、マスターデータ変更画面に遷移します。
5	削除	クリックすると、マスターデータを削除します。
6	作成	クリックすると、マスターデータ登録画面に遷移します。
7	マスターデーター覧	検索条件に対応するマスターデータ情報を一覧で表示します。 初期表示時は全件表示します。

### マスターデータ登録

WEB の「マスターデータ設定」で 1 度に登録できるのは 1 レコードとなります。複数データのインポートについては [マスター定義編-マスターデータのインポート] をご参照ください。

1. メンテナンス対象マスターのマスターデータ管理画面に遷移する

マスターデータ管理画面の表示については「マスターデータ管理」をご参照ください。

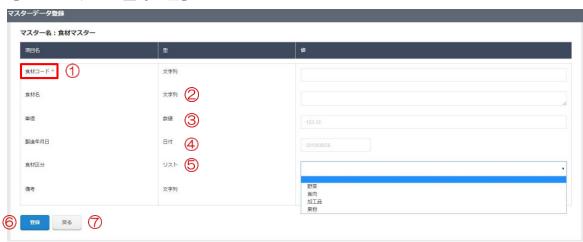
2. [作成] ボタンをクリックしてマスターデータ登録画面に遷移する

マスターデータ管理画面の [作成] ボタン(下図①) をクリックします。

#### 【マスターデータ管理画面】

スターデータ管理	
辰名	
マスター名:食材マスター	
▼ 検索条件	
食材コード	食材名
単価	製造年月日
~	
食材区分	備考
	•
検索	
	1 PILL

#### 【マスターデータ登録画面】



#### 【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	主キー	クライアントアプリケーションのマスター定義画面で主キーとして 設定されている項目に '*' が付いています。
		※ '*' が付いている項目は必須入力になります。
2	値(文字列)	文字列形式で入力します。
3	値 (数値)	数値形式で入力します。
		※フォーマットについてはプレースホルダに表示します。
4	値(日付)	yyyy/MM/dd 形式で入力します。
5	値(リスト)	ドロップダウンリストより値を選択します。
6	登録	クリックすると、入力した内容で登録処理が実施されます。
7	戻る	クリックすると、マスターデータ管理画面に遷移します。

## 3. マスターデータを入力する

登録する値を入力し、[登録] ボタン(下図①)をクリックすると、登録確認ダイアログが表示されます。



確認ダイアログが表示され、[はい] をクリックすると登録処理が実行されて、マスターデータ管理画面に遷移し、完了メッセージが表示されます。



### マスターデータ変更

## 1. メンテナンス対象マスターのマスターデータ管理画面に遷移する

マスターデータ管理画面の表示については「マスターデータ管理」をご参照ください。

## 2. [変更] ボタンをクリックしてマスターデータ変更画面に遷移する

変更したいマスターデータ情報にチェックを付け(下図①)、[変更] ボタン(下図②)をクリックすると、マスターデータ変更画面に遷移します。

※マスターデータ情報は一件のみ選択可能です。

#### 【マスターデータ管理画面】



#### 【マスターデータ変更画面】



※クライアントアプリケーションのマスター定義画面で主キーとしてチェックされた項目の場合は変更できません。

#### 【項目の説明】

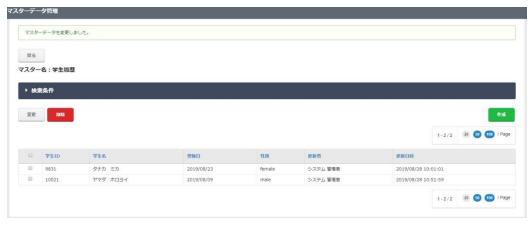
No.	項目名	説明
1	値(文字列)	文字列形式で入力します。
2	値 (数値)	数値形式で入力します。 ※フォーマットについてはプレースホルダに表示します。
3	値(日付)	yyyy//MM/dd 形式で入力します。
4	値(リスト)	ドロップダウンリストより値を選択します。
5	変更	クリックすると変更対象の内容で変更処理が実施されます。
6	戻る	クリックするとマスターデータ管理画面に遷移します。

## 3. マスターデータを変更する

値の内容を変更して [変更] ボタン (下図①) をクリックすると、確認ダイアログが表示されます。



確認ダイアログが表示され、[はい] をクリックすると変更処理が実行されて、マスター管理画面に 遷移し、完了メッセージが表示されます。



#### マスターデータ削除

#### 1. メンテナンス対象マスターのマスターデータ管理画面に遷移する

マスターデータ管理画面の表示については「マスターデータ管理」をご参照ください。

#### **2.** [削除] ボタンをクリックする

削除したいマスターデータ情報にチェックを付け(下図①)、[削除] ボタン(下図②)をクリックすると、マスターデータ削除確認ダイアログが表示されます。

※マスターデータ情報は複数選択が可能です。

#### 【マスターデータ管理画面】



削除ダイアログが表示され、[はい] をクリックすると、削除処理が実行されて、成功すると完了メッセージが表示されます。



書 名:業務デザイナー 機能説明書(マスターデータ設定編)

発行元:株式会社ユニオンシンク 発行日:2021年12月20日

©2021 UnionThink CO.,LTD.